２０２３～２０２４　益田ロータリークラブ・スローガン
希望は心の太陽である

2023～2024 年度　会長　田原　裕司

本年度基本方針

２０２３年５月８日(月)に、「２類相当」から「５類相当」に移行され、ウイズコロナの「新しい生活様式」に沿って行動する時期になりました。

本年度は、２０２３～２０２４国際ロータリーテーマ「世界に希望を生み出そう」、第２６９０地区スローガン「希望の種を播きましょう。育てましょう。」に照らして考えてみると、益田ロータリークラブの課題は、「公共イメージと認知度の向上」が伝わりにくい状況です。「公共イメージと認知度の向上」を進めるために、ロータリアン一人一人が公共イメージを正しく広めるアンバサダー(大使)になって行動すべきです。

公共イメージキャンペーン４つの目的

① 認知と理解の間の格差を埋める
② 「ロータリーとは何か」を定義し、ロータリーによる影響を明確に示す
③ 会員の参加、目的意識、寄付、活動を促すための土台を築く
④ それぞれの地元にふさわしい広告をクラブが作れるようにする

上記を意識して、益田ロータリークラブのスローガンを「**希望は心の太陽である**」と致しました。

本年度活動計画

①クラブ奉仕(会員増強)森本恭史委員長

会員増強、純増最低１名(新入会員から新会員と呼ぶことに決定)

②クラブ奉仕(公共イメージ)田上尚志委員長

１.ホームページ・広報

ホームページ・広報のスピード掲載と内容の充実をお願いします。

２.ロータリー情報

ロータリー・・・ホームページの見方

３.公共イメージの認知度の向上

３－１.世界ポリオデー（１０月２４日）

３－２.萩・石見空港マラソン１６th(１０月１５日)

４.新会員の研修

③クラブ奉仕(クラブ管理運営)安野光雄委員長

１.クラブ例会の再認識(例会月２回金曜日・公共・奉仕月１回)

２.週報の管理

３.財務管理

④奉仕プロジェクト(プロジェクト・インターアクト)青木正美委員長

１.プロジェクト(職業・社会奉仕)市原浩小委員長

１－１.職業奉仕

(例会にて、各会員や経営者から職業奉仕スピーチをして頂き、
職業奉仕の理解を深める。)

１－２.社会奉仕

(テーマは「平和」と「メンタルヘルス」)

２.インターアクト(青少年奉仕)青木正美小委員長

２－１.インターアクト例会等出席をお願いします。

⑤ロータリー財団(国際・米山)村木繁委員長

１.ロータリー財団

１－１.ポリオ「撲滅」からポリオ「根絶」へ用語の変更(２０２６根絶)

(ポリオプラス寄付３０米ドル／人)

１－２.年次寄付(年次基金寄付１５０米ドル／人)

２.国際奉仕・米山奨学生　廣兼重孝小委員長

２－１.国際奉仕(益田市の国際交流と理解)

２－２.米山奨学生

(普通寄付５０００円／人　特別寄付１００００円／人)